

ずらりと並ぶ個性溢れる作品

「東はりま再発見」絵と写真展を開催

11月25日～27日の3日間、東播磨地域の風景や、お気に入りのスポットを題材とした「東はりま再発見『絵と写真展』」を開催、水彩画・油彩画・写真の各部門に計235点の出品がありました。

会場を訪れた方は、「今年は新型コロナウイルスの影響で、開催すら危ぶまれましたが、3カ月遅れでも開催され、たくさん作品に触れることができ大変うれしく思います。入賞作品を見て勉強させてもらうのも、毎年の楽しみです。こんな場所もあるのだと改めて知る場所もあり、まさに東はりま再発見しています。」と会場の作品をじっくり眺めていました。



壁一面の力作

力作の数々を鑑賞します

※賞名、入賞者名、作品名

| | | |
|-------|------------------|-------------|
| 佳作 | 今釜 重喜 | 「加古川夕景」 |
| | 島田 早代子 | 「夕景」 |
| | 松本 英彦 | 「加古川堰堤」 |
| | 松永 幸子 | 「水辺の里公園」 |
| | 尾瀬 隆雄 | 「寺田池」 |
| | 森 勉 | 「高砂港」 |
| | 大谷 顕治 | 「まちかど」 |
| | 大島伊津子 | 「日岡山公園のタンク」 |
| | 大西 貞司 | 「曇川の桜並木と麦畑」 |
| | 荒木 貞夫 | 「里山の秋」 |
| 斎藤 義則 | 「コウノトリ、ようこそ東播磨へ」 | |
| 藤原 勤 | 「時代は流れる!!」 | |

| | | |
|---------|-------|---------------|
| がんばったで賞 | 水谷 清誠 | 「ひおかやまにとんぼとり」 |
| | 大塚 唯織 | 「あきのおやまたのしいな」 |
| | 松浦 蒼馬 | 「たのしいえんそく」 |
| | 河原 あや | 「たのしいもり」 |
| | 岩下 菜央 | 「コスモス」 |
| | 山下愛依子 | 「とんぼ」 |
| | 山崎 幸来 | 「コスモス畑で遊んだよ」 |
| | 松田陽乃華 | 「コスモス畑で遊んだよ」 |
| | 松川 大我 | 「ぼくのまち」 |
| | 海老川大晟 | 「コスモスばたけ」 |
| | 小林 世来 | 「コスモスばたけ」 |
| | 松森 心星 | 「コスモスばたけ」 |
| | 大東 心央 | 「秋さがし」 |
| | 鳴海 夏葵 | 「わたしのまち」 |

入賞者名簿 (順不同・敬称略)

| | | |
|-------------|-------|-----------------|
| 加古川商工会議所会頭賞 | 井口 康太 | 「とんぼはとべて、いいなあ!」 |
| | 高山 碧桜 | 「鶴林寺の水辺の生物」 |
| | 河合 康一 | 「別府港」 |
| | 北嶋 絢子 | 「秋(宝蔵寺)」 |
| | 大西 敏晴 | 「加古川落日」 |

| | | |
|--------|-------|-------------|
| 加古川市長賞 | 小西 楓 | 「とんぼとり」 |
| | 本間 雄吉 | 「鬼追い式」 |
| | 大橋 眞二 | 「天満大池のコスモス」 |
| | 都倉 重忠 | 「旭光、先人を讃える」 |

| | | |
|------------|-------|----------|
| 加古川観光協会会長賞 | 濱尻 七音 | 「とんぼとり」 |
| | 大沼美恵子 | 「レンガ倉庫」 |
| | 西村 剛 | 「朝日町配水塔」 |
| | 山田 嘉子 | 「桜散る」 |

入賞作品39点のWEB展示会を当所ホームページで開催しています。



加古川商工会議所会頭賞

水彩画・クレヨン画の部 (保育園・幼稚園の部)

井口 康太くん 「とんぼはとべて、いいなあ!」

日岡山公園に遠足で行ったときに描いたよ。この絵はトンボの周りに栗やドングリを散らばめ秋を感じられる1枚にしたよ。賞をもらえてとても嬉しい。これからもいろんな絵を描いていきたいです。



加古川商工会議所会頭賞 油彩画の部

北嶋 絢子さん 「秋(宝蔵寺)」
宝蔵寺が紅葉してから何度も足を運んで仕上げました。

た。サルスベリが枯れかけ、ちょうど鳥がやってきたので、その瞬間を描きました。前は「夏(宝蔵寺)」という題で異なる季節を表現し賞をいただき、今回もこのような賞をいただけて大変光栄です。



創業について学んだ5日間

創業塾2020を開催

10月31日・11月7日・14日・21日・28日の5日間、一般社団法人フードアカウンティング協会の遠山景子氏を講師に、飲食店向け経営セミナーが開催されました。

開業を考えている方、新たにキッチンカー営業を始めようと考えている方、今後の経営のため今できる対策を学びたい方など様々な目的を持った参加者たちが経営に関する基礎知識を学びました。

各回テーマを変え、実際の店舗の成功例や、店舗開業準備に必要な費用等を事例から学びました。



全5回の講座でしっかり学びました

参加者は「現実的な数字を考慮することで、計画の甘さがわかりました。」「今後の創業にとっても重要な資金調達・財務についてを学ぶことができ、とても参考になりました。」と改めて具体的な経営プランを考えるきっかけになりました。参加者は27名

実際に求人資料をつくってみよう

求人資料の作り方講座を開催

12月1日・8日、(株)生活設計FPワークの松山陽子氏を講師に招き、意欲ある新入社員を採るための求人資料の作り方講座



講師がそれぞれにアドバイスに回る様子

ここで働きたい!と思わせる会社案内が作れます!と題した講座が開催されました。

1回目は、コロナ後の求人動向と働く者の意識、やる気ある人材を確保するためにはどうすればいいか、明確にしておきたいポイントは何かなどについて解説がありました。

2回目は、作成例の紹介があり、求職者が読んで理解できない言い方は避け、身近に使われているものを用いて説明すると相手に伝わりやすいと紹介がありました。実際の求人資料の作成では、講師が見てまわり、参加者の作成した求人資料の草案をみて、次々とアドバイスを行いました。参加者は8名

シリコンバレーから経済を考える

金融不動産部会例会を開催

12月8日、第223回例会を兵庫大学現代ビジネス学部長教授の松本茂樹氏を講師に招き、「シリコンバレーは誰が創ったか知っていますか?」と題して講演が行われました。

はじめに、アメリカにある「シリコンバレー」について解説があり、世界トップクラスの大学や企業、豊富な人材、投資家や弁護士企業そして会計企業等のビジネスインフラが整備されている等の補足説明もありました。また、独自のシリコンバレーのイメージについても触れ、自身が滞在中に経験したことと併せて重要なポイントを述べました。

最後に、新型コロナウイルスがもたらしたものはマイナス点ばかりではなく、Zoom等のオンラインを活用すれば、地方にいても仕事ができることがわかり、地方創生にとっては追い風になる。また、地方創生には「産学連携」が必要のため、企業の皆様とぜひ協力していきたいと締めました。参加者は13名

動画での広告活動が効果的な理由を知る

スマホ活用セミナーを開催

12月11日、ジャイロ総合コンサルティング(株)中山望氏を講師に招き、「映像ディレクター&カメラマンが講師!スマホひとつで動画作り&SNS配信を始めよう!」と題した講演が会議アプリケーシヨンZoomを使用したオンライン形式で開催されました。

はじめに、動画の「伝える力」について解説、活用事例の紹介もあり、最近ではIT技術の発達とネット環境のインフラ整備が整ったことや、スマートフォン一つで簡単に動画を撮影し、アップロードができるようになった背景からWEB動画での商品紹介が急速に増えていると解説がありました。

動画配信することでターゲットの認知度向上・興味喚起・サービス利用などの効果が見込めるので、どんどん活用してほしいと述べました。最後に、スマホを利用した動画撮影の基本やコツ、無料アプリを活用した写真加工や動画編集の基本について詳しい紹介がありました。参加者は60名